

施設名	第三区 明治大分水路橋		 <small>明治大分水路橋</small>    <small>明治大分水路橋</small> <small>明治大分水路橋</small> <small>明治大分水路橋</small> <p style="text-align: center;">文献1より引用</p>						
所在地	大分県	大分市 横瀬							
管理者等	不明								
施設種類・分野	水路	橋							
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治末から大正にかけては、大規模な農業用水工事が行われています。大分において、幕末からの懸案であった明治大分水路が着工されたのは明治30年です。幹線32km、支線41kmという大規模な水路が完成したのは明治39年です。</p> <p>明治大分水路は、東植田の平坦地である高瀬、田尻、光吉、寒田、駕野、宮崎の各部落の水田を潤し、地域の発展に大きく寄与した、言うなれば農業の生命線でもありました。</p> <p>第三区明治大分水路橋は、石アーチで、橋上が階段状(6段)になった特異な構造をしています。(文献1より引用)</p>								
築造時期	明治後期	時期詳細	明治39年(1906年)						
関連人物	不明								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1: 一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州(大分県の土木遺産リスト) (http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/srh_list_ooita/)</p>								
管理者等のHP (URL等)	<p>一般社団法人九州地域づくり協会 http://www.qscpua.or.jp/</p>								